

APNet ニュースレター

—Advanced Power Network—

Vol.126 (2019年11月号)

発行
次世代電力ネットワーク研究会

 LAE 一般財団法人 エネルギー総合工学研究所

<今月の注目点>

- ・海外ニュースでは、洋上風力の今後を論じる記事、EV バッテリーの次の役割に触れた記事を紹介しています。
- ・国内ニュースは、出力制御運用の見直し、潮流発電技術の実用化に向けた記事です。
- ・事務局後記は、送配電網の今後についての感想です。

目次

1	海外ニュース	- 1 -
1.1	コーヒー焙煎の電化	- 1 -
1.2	ベトナムのソーラープログラムの成果、期待を上回る	- 2 -
1.3	洋上風力業界のため、NY 州がインフラ改善の財政支援	- 4 -
1.4	洋上風力のメンテナンスにかかるコストは 2028 年までに\$120 億超か	- 5 -
1.5	Ørsted が世界最大の洋上風力用 O&M センターをオープン	- 7 -
1.6	EV バッテリーを電源とする定置型ストレージシステムで調整を提供	- 8 -
1.7	バッテリーにとっての新たな晴れ舞台とは	- 9 -
2	国内ニュース	- 11 -
2.1	九州電力、出力制御運用を一部見直しへ	- 11 -
2.2	第 3 世代 走行中ワイヤレス給電インホイールモータの開発に成功	- 11 -
2.3	九電みらいエナジー、潮流発電技術実用化推進へ	- 13 -
3	事務局後記：送配電網の今後と雑感	- 14 -